

宮崎の未来を創ろう！



宮崎県 土木職 採用案内

私たちの使命 *Our mission*

県職員（土木職）の使命、それは社会資本整備を通して、

県民の生命と財産を守り、地域経済の発展を支えること。

Mission 1

社会資本の整備・維持管理

私たちが快適で安全に豊かに暮らしていくためには、道路や橋梁、河川、港湾など社会資本の整備が不可欠ですが、宮崎県はこれらの社会資本の整備が他の地域に比べて、まだ十分ではありません。

このため、土木職の職員は、道路や港湾、漁港などの交通・物流ネットワークの建設・維持管理のほか、河川、砂防施設の整備や都市計画の策定、都市公園の整備・維持管理など幅広い業務を行っています。



地域高規格道路の整備
（都城志布志道路：都城市）



整備が進む東九州の物流拠点
（細島港：日向市）



命の道となる中山間地域での道路整備
（国道219号：西米良村）



通学路の安全確保のための歩道整備
（勢田木崎線：宮崎市）



地域の拠点施設整備
（道の駅 とうごう：日向市）

Mission 2

防災・減災対策、災害復旧

宮崎県はこれまでに台風等による豪雨、地震、高波、霧島山の噴火などさまざまな自然災害に見舞われてきました。また、近い将来には南海トラフ巨大地震の発生も予測されるなど自然災害のリスクが非常に高い地域です。

このため、災害の被害を未然に防止し、または最小限に食い止められるよう、河川堤防、砂防施設、防潮堤の整備、ダム管理などのハ

ード対策や、土砂災害防止のための啓発活動、防災訓練などのソフト対策を行っています。また、災害発生時には、県民の日常をいち早く取り戻すべく、全力で災害復旧に当たります。

土木職の職員は、県民の命と財産を守るという高い使命感を持って、日々業務に取り組んでいます。



大雨により崩壊した道路の復旧



整備された砂防施設



ダムの水量管理



小学校での土砂災害防止教室



防災訓練

Mission 3

美しい宮崎づくりの推進

宮崎県では、温暖な気候に育まれた豊かな自然環境を生かし、心豊かな暮らしと活力ある地域社会を実現するため、「美しい宮崎づくり推進条例」を制定し、良好な景観づくりを進めています。

このうち土木職の職員は、景観に配慮した

道路や河川、都市公園等の整備により、うるおいと安らぎのある公共空間の提供に取り組んでいます。また、住民との協働による道路や河川の環境保全活動にも力を入れており、みんなが愛着と誇りを持てる「美しい宮崎」の実現を目指しています。



景観に配慮した水辺空間の整備
(神代川:高千穂町)



沿道修景美化
(宮崎空港線:宮崎市)



植栽イベントの実施
(高千穂通り:宮崎市)



美しい景観の創出
(金ヶ浜:日向市)

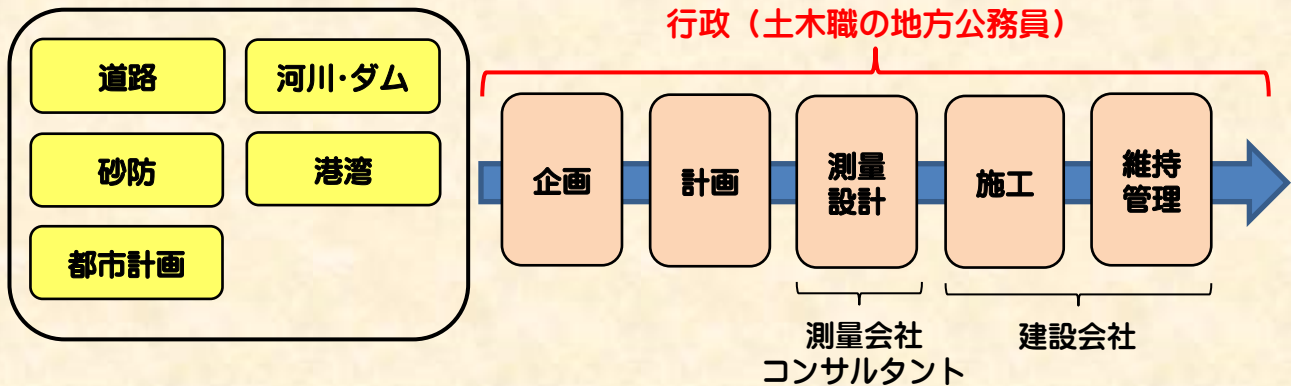


ワークショップの開催
(道の駅 都城:都城市)

土木職の仕事 *Work of civil engineer*

土木職の地方公務員が行う業務は、道路、河川・ダム、砂防、港湾、都市計画など様々な分野にわたります。また、社会資本整備のサイクルの中で、県では施設管理者として、企画から計画、設計、施工、維持管理まで全ての工程に関する業務に携わることになり、社会資本整備を通じて、自分たちの仕事が、住民の暮らしを改善し、支えていることを実感できる大変やりがいのある仕事です！

社会資本整備において、自分達で企画・計画したものが実際に完成するまで、全ての工程に携わることができる点が大きな魅力です！



業務内容

土木職の職員は、主に本庁や県内各地に設置されている出先機関で勤務し、2～3年程度で異動しながら、様々な業務に携わります。

勤務先：本庁、土木事務所、港湾事務所、西臼杵支庁土木課 等

企画・計画

地域の抱える課題を調査しながら、どこに何の社会資本が必要かを分析し、事業計画を策定します。

測量・設計

測量会社やコンサルタントと協議しながら、現場条件等を踏まえ測量や施設的设计を行います。

用地買収

設計結果に基づき、必要な用地の取得を行います。

積算・入札

工事に必要な金額を算出し、入札を行い、請負業者を決定します。

施工管理

工事の途中段階で、図面通りに出来ているか確認します。
当初想定と違う箇所がある場合、請負業者と変更協議を行います。

完成

維持管理

県が管理する土木施設の機能を維持するため、点検や必要な補修を行います。

要望・災害対応

地域の方々からのさまざまな要望に対応します。また、異常気象などにより災害が発生した場合は復旧に向けて速やかに対応します。

本庁での業務

本庁では事業計画の策定、国との協議、制度の変更等、出先機関のバックアップや県全体に関わる業務の調整等を行います。



土木職の仕事 *Work of civil engineer*

先輩職員



西臼杵支庁土木課

技師 **福元 美穂**
Fukumoto Miho

入庁 平成30年度

■ 現在携わってる仕事の内容

西臼杵支庁で、山間部の道路改良に携わっており、主に竹田五ヶ瀬線の道路改良を担当しています。五ヶ瀬川を渡河する橋長412mの（仮称）波帰之瀬橋の建設は竹田五ヶ瀬線の中でも最大のプロジェクトです。職場の上司や施工業者の方々に教えていただきながら、工事完成に向けて進捗管理などを行っています。

■ 受験を考えている人へ一言

土木職は、仕事の成果が形に残る、とてもやりがいのある仕事です。道路や河川など、様々な分野を経験しながら、自身の成長に繋げることができるのも魅力のひとつだと思います。土木を通して宮崎へ地域貢献したいという皆さんと一緒に働ける日を楽しみにしています。



■ ある1日のスケジュール

- 8:20 登庁
- 8:30 始業
メールとスケジュールの確認
- 8:40 電話対応・打合せ
（施工業者からの問い合わせに対応）
- 9:30 現場立会
（施工で問題となる箇所の相談対応）
- 12:00 昼食
- 13:30 コンサルタントとの設計協議
（設計条件の確認など）
- 15:00 設計図書作成
（工事発注のための設計書や図面をCADソフトで作成）
- 17:30 退庁

先輩職員



港湾課

主任技師 **藤元 彰士**
Fujimoto Shoji

入庁 平成31年度

■ 現在携わってる仕事の内容

港湾課は、宮崎県内の3つの重要港湾と12の地方港湾、1つの56条港湾、海岸保全区域を所管し、公有水面埋立免許事務、計画、調査、建設、管理、利用促進に関する仕事を行っています。私は主に、油津港整備、港湾災害復旧工事に関する事業に携わっており、日頃から国や港湾事務所とのコミュニケーションを図り、意見交換をしながら、円滑に事業を進められるように意識をして、仕事を行っています。

■ 受験を考えている人へ一言

私は入庁する前、7年間、他県の建設コンサルタントに勤務をしていましたが、生まれ育った宮崎で、ワーク・ライフ・バランスが確保できる仕事がしたいと考え、職員採用試験（社会人）を受けました。私はこれまで、3つの職場を経験してきましたが、どの職場も楽しく働きやすい環境でした。家族との時間も取れ、県庁へ転職して良かったと感じています。試験等々大変だと思いますが、頑張ってください。一緒に働ける日を楽しみにしています。

■ ある1日のスケジュール

- 8:00 登庁
- 8:10 新聞チェック
- 8:30 始業
（メール・スケジュール確認）
- 8:45 起案資料の作成
- 10:00 本省港湾局Web協議
（災害申請等に関する協議）
- 12:00 昼食
- 13:30 協議
（港湾事務所担当職員）
- 15:00 設計書精査
（本課決裁の設計書の確認）
- 16:50 翌日のスケジュール確認
- 17:30 退庁

主な勤務先 Workplace

本 庁（知事部局）

- | | |
|----------|----------|
| ■ 県土整備部 | ■ 農政水産部 |
| ● 管理課 | ● 漁業管理課 |
| ● 技術企画課 | ■ 公共3部共管 |
| ● 道路建設課 | ● 工事検査課 |
| ● 道路保全課 | |
| ● 河川課 | |
| ● 砂防課 | |
| ● 港湾課 | |
| ● 都市計画課 | |
| ● 建築住宅課 | |
| ● 高速道対策局 | |

土木事務所

- ① 宮崎土木事務所
- ② 日南土木事務所
- ③ 串間土木事務所
- ④ 都城土木事務所
- ⑤ 小林土木事務所
- ⑥ 高岡土木事務所
- ⑦ 西都土木事務所
- ⑧ 西都土木事務所西米良駐在所
- ⑨ 高鍋土木事務所
- ⑩ 日向土木事務所
- ⑪ 日向土木事務所諸塚駐在所
- ⑫ 日向土木事務所椎葉駐在所
- ⑬ 延岡土木事務所
- ⑭ 西臼杵支庁土木課

試験・研修施設

- ⑮ 建設技術センター

港湾事務所

- ⑯ 中部港湾事務所
- ⑰ 油津港湾事務所
- ⑱ 北部港湾事務所

企業局

- ⑲ 企業局
(工務管理課・施設保全課)
- ⑳ 企業局北部管理事務所



県土整備部は
ココ（8、9階）
です！



県土整備部が入る「宮崎県防災庁舎」

勤務条件など *Working conditions*

勤務時間

週38時間45分で、原則として月曜日から金曜日までの午前8時30分から午後5時15分まで（休憩時間を除く。）となっています。

（休憩時間：正午～午後1時）

休暇

年次休暇は1年につき20日あり、その他特別休暇（夏季休暇、結婚休暇、出産休暇など）があります。

なお、年次休暇は、残日数がある場合、一定の範囲内で翌年に繰り越すことができます。

給料等

毎月の給与のほか、期末、勤勉手当として夏（6月期）と冬（12月期）にボーナスが支給されます。また、扶養手当や通勤手当、住居手当など、職員の家庭環境や生活環境に合わせて手当が支給されます。

人事異動

採用後は2～3年のサイクルで人事異動があり、様々な分野の職場を経験しながら、幅広い知識と能力を習得します。なお、毎年1回、異動の希望に関する調査を行います。

研修制度

職員として必要とされる知識の習得や能力の開発のため、基礎研修のほか、土木に関する専門的知識・技能を深める専門研修を行っています。このほか、国土交通省への派遣研修など、さまざまな研修制度があります。

時差出勤 在宅勤務

ワークライフバランスの推進を図るため、午前8時30分の始業開始時刻を前後30分又は1時間ずらす時差出勤制度や、月5回を上限として在宅勤務が実施できる制度があります。

福利厚生

【職員宿舎】

職員宿舎（寮）は、一定の条件により入居・入寮ができます。

宮崎市、延岡市、都城市、高千穂町等各地にあり、3月下旬に入居申込みができます。

【共済制度】

病気、けが、出産、休業等の際の給付や退職、障がい、死亡に対する年金給付のほか、自動車や住宅などの取得に必要な資金の貸付も行っています。

【スポーツ・レクリエーション】

ソフトボール、バレーボールなどの球技大会やボウリング、運動会などのレクリエーション大会があります。

また、サッカーや野球、陸上などの県庁クラブもあります。



Work-Life Balance

育児休業を取得した職員からのメッセージ



都市計画課美しい宮崎づくり推進室

技師 中島 奈保

Nakashima Naho

育児休業を取得したことで、日々成長していく我が子と、かけがえのない時間を一緒に過ごすことができたので、取得して本当に良かったです。

職場復帰後は、子供の急な発熱等で仕事を休まないといけなかったり、保育園の送迎で勤務時間の制限があったりして、思うように仕事が進まず悩むこともありましたが、職場には子育てを経験した先輩方がたくさんおり、相談を親身になって聞いてもらい仕事もやりやすくなったので、先輩や上司には感謝しています。

育児休業等の制度も充実しているので、安心して仕事ができる職場です。

ぜひ一緒に働きましょう！

Q&A

Q 国家公務員や市町村職員との違いは？

- A 土木職としての業務における大きな違いは、管理するインフラ対象や担当する事業の規模の大きさになります。国は主に高規格道路や国道、一級河川等を管理し、県は主に県道や二級河川等、市町村は主に市町村道や上下水道等を管理します。
また、職場の異動範囲も異なり、勤務する自治体内（国は全国）が原則となります。

Q 異動は大変じゃないの？

- A 県内ほとんどの勤務地は、宮崎市から公共交通や自動車により通勤することが可能です。異動によって新しい仕事内容に携わることで知見を広げ、様々な経験を積むことができます。また、新たな人とのつながりができたり、その土地の自然や文化に触れることができることは、あなたの人生にとってプラスになるかもしれません。
なお、通勤する場合は通勤手当（最大55,000円/月）が支給されます。

Q 資格を持ってないと入庁できないの？

- A 入庁時に取得が必須となっている資格はありません。
入庁後も必ず資格を取得する必要はありませんが、業務を進めるうえで役に立つ資格を取得している職員もたくさんいます。また、資格取得に必要な試験を受験するための受験料を補助する制度もあります。

Q 残業や休日出勤はある？

- A 所属する部署や時期によって異なりますが、多忙期は残業や休日出勤が必要となる場合があります。また、災害発生が危惧される場合や災害が発生した場合は、休日、昼夜問わず出勤となる場合があります。ただし、業務のためにやむを得ず残業や休日出勤を行った場合は、時間外手当が支給されたり、代休を取得することができます。

Q 高校卒業程度や女性でも問題なく働ける？

- A 入庁区分や性別に関係なく、同じ業務内容となりますが、業務に必要な知識は、実務や研修により十分得ることができるため、全く問題ありません。
また、近年は女性職員も増えており、様々な休暇制度など福利厚生も充実していますので、安心して働くことができます。

Q インターンシップや職場見学会はある？

- A 毎年8月頃にインターンシップを開催しています。土木職のコースでは本庁のほか各土木事務所で職場体験ができるほか、先輩職員の生の声も聞くことができます！
また、通年で申込みを受け付けている「宮崎県庁ナビゲータ」では、宮崎県庁の「仕事」、「職場」、「職員」の魅力を職員自らが紹介し、面談や職場見学等に応じています。
WEB面談も可能ですので、下記問い合わせ先にお気軽に御連絡下さい！

宮崎県
職員採用案内
サイト



宮崎県建設産業
魅力発信サイト
「ビルミヤ」



お問い合わせ先

表紙写真：一ツ葉有料道路北線（宮崎市）

宮崎県 県土整備部 管理課 総務担当

電話 0985-26-7175

E-mail kanri@pref.miyazaki.lg.jp